

京都大学薬学研究科

博士・博士後期課程への経済支援

2021年4月27日

#記載の制度及び金額は作成時点のものです

博士後期・博士課程で受けられる経済的支援

- ・ 学術振興会特別研究員 [日本学術振興会]
- ・ 大学フェローシップ事業 [文科省・京都大学]
- ・ 藤多仁生奨学金 [薬学研究科独自の経済支援]
- ・ 沢井奨学金（予定） [薬学研究科独自の経済支援]
- ・ 日本学生支援機構第一種奨学金 [JASSO]

申請書共通

特に優れた業績による返還免除内定

同 返還免除（修士課程も対象）

- ・ 長井記念薬学奨励 [日本薬学会]
- ・ 卓越大学院 R A ・ 民間奨学財団の奨学金・研究奨励
- ・ 薬学研究科ティーチングアシスタント制度

各制度とも受給者の審査や選考があります。受給条件も異なります。それぞれの募集案内を確認してください。

日本学術振興会 特別研究員

【受給資格】 博士後期課程・博士課程進学者および在籍者

【研究奨励金】 20万円／月 給付
さらに研究費として約100万円／年支給（科研費申請も可）

【申請時期】 2021年6月10日（木）

【審査方法】 書面審査＋面接審査

【受給対象】 申請書では、「研究の位置づけ」、「研究計画」、「自己評価」、「評価書」を重視して評価

・期間】

区分	専攻	受給開始	受給期間
DC1	薬科学・医薬創成情報科学専攻	D1	3年
	薬学専攻（4年制）	D2	3年
DC2	薬科学・医薬創成情報科学専攻	D2, 3	1・2年
	薬学専攻（4年制）	D3, 4	1・2年

詳細は日本学術振興会HPを参照 学内説明会など利用してください

大学フェローシップ事業（文科省・京都大学・薬学研究科）

【受給資格】 博士後期課程・博士課程進学者（社会人入学者・国費留学生除く）、30歳未満（出産・育児経験者は考慮する）

【研究奨励金】 15万円／月 給付
さらに研究費として30万円／年支給

【受給人数】 各学年 2名

【申請時期】 2021年6月14日（月） 12時締切

【審査方法】 書面審査（学振申請書と同一）
申請書では、「研究の位置づけ」、「研究計画」、「自己評価」を重視して評価

【受給対象
・期間】

区分	専攻	受給開始	受給期間
DC1	薬科学・医薬創成情報科学専攻	D1	3年
	薬学専攻（4年制）	D2	3年

**異分野共同研究、国際共同研究、産官学共同研究のいずれかの推進を推奨
定期的な研究進捗状況の報告が必要**

藤多仁生奨学金

故藤多哲朗名誉教授のご遺志による奨学金 (京都大学薬学研究科独自の奨学金)

【受給資格】 博士後期課程・博士課程進学者または在籍者

【研究奨励金】 60万円／年 給付
条件を満たせば他の給付型奨学金との併給も可

【受給人数】 1年あたり約25名

【申請時期】 2021年6月14日（月） 12時締切

【審査方法】 書面審査（学振申請書と同一）
申請書では、「研究の位置づけ」、「研究計画」、「自己評価」
を重視して評価

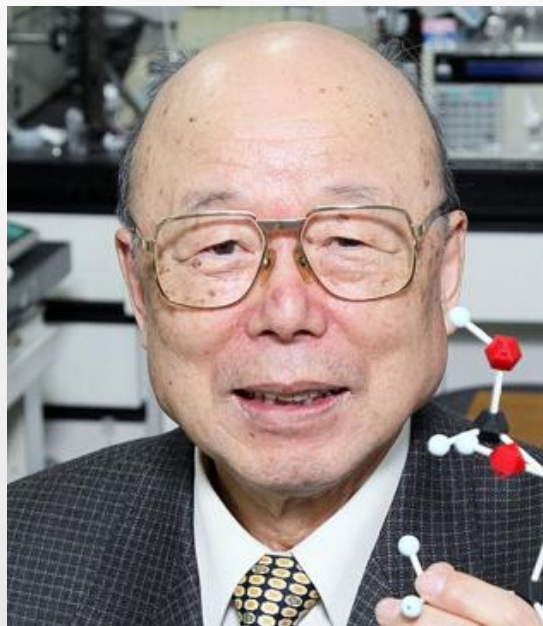
【受給対象
・期間】

区分	専攻	受給開始	受給期間
DC1	薬科学・医薬創成情報科学専攻 薬学専攻（4年制）	D1	3年または1年
		D1	3～4年または1年
DC2	薬科学・医薬創成情報科学専攻 薬学専攻（4年制）	D2, 3	2年または1年
		D3, 4	2～3年または1年

年1～2回程度の情報交換会の出席、学位論文への謝辞が必要

藤多仁生奨学金の由来

藤多先生の御尊父が岡崎で経営していた
薬局・製薬会社「藤多仁生堂」の名にちなむ



故藤多哲朗名誉教授
(1931-2017)

- 1953 京都大学薬学部卒業
- 1958 同 大学院博士課程修了
- 1959 京都府立医科大学 助手
- 1963 京都大学化学研究所 助手
- 1967 同 助教授
- 1973 徳島大学薬学部教授
- 1985 京都大学薬学部教授（薬用植物化学講座）
- 1994 定年退職 名誉教授
その後、摂南大教授など歴任
- 2010 多発性硬化症治療薬イムセラ発売
大学発創薬での国内唯一のブロックバスター

薬を作りたいという夢を持つ
若い人材を支援したい

在りし日の藤多先生のインタビュー記事

<https://www.pharm.kyoto-u.ac.jp/graduate-admission/invitation/message6/>

沢井奨学金（案）

沢井製薬社長・澤井健造氏および沢井製薬のご寄付による
奨学金（京都大学薬学研究科独自の奨学金）

【受給資格】 博士後期課程・博士課程進学者または在籍者

【研究奨励金】 60万円／年 給付
条件を満たせば他の給付型奨学金との併給も可

【受給人数】 1年あたり約8名

【申請時期】 2021年6月14日（月） 12時締切

【審査方法】 書面審査（学振申請書と同一）
申請書では、「研究の位置づけ」、「研究計画」、「自己評価」
を重視して評価

【受給対象
・期間】

区分	専攻	受給開始	受給期間
DC1	薬科学・医薬創成情報科学専攻 薬学専攻（4年制）	D1	3年または1年
		D1	3～4年または1年
DC2	薬科学・医薬創成情報科学専攻 薬学専攻（4年制）	D2, 3	2年または1年
		D3, 4	2～3年または1年

年1～2回程度の情報交換会の出席、学位論文への謝辞が必要

沢井製薬 <https://www.sawai.co.jp>

日本学生支援機構第一種奨学金返還免除内定

- 【受給資格】 博士後期・博士課程進学者のうち、上記貸与型奨学金受給者条件を満たせば他の奨学金との併給可。
- 【奨学金額】 8万円もしくは12.2万円/月 貸与
成績優秀者に、返還免除（全免/半免）の内定を推薦する制度
- 【申請時期】 2021年6月14日（月） 12時締切（申請書）、
2月頃（業績書類）
- 【審査方法】 書面審査（学振申請書と同一）
申請書では、「研究の位置づけ」、「研究計画」、「自己評価」を重視して評価
業績書類では、D1年次での論文、発表などの研究業績を評価
- 【受給対象・期間】

専攻	受給開始	受給期間
薬科学・医薬創成情報科学専攻	D1	3年
薬学専攻（4年制）	D1	4年

日本学生支援機構返還免除内定制度

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/taiyochu/gyosekimenjyo/naitei.html>

日本学生支援機構第一種奨学金返還免除（修士課程もあり）

- 【受給資格】 博士後期・博士課程進学者のうち、上記貸与型奨学金受給者条件を満たせば他の奨学金との併給可。
- 【奨学金額】 博士：8万円もしくは12.2万円／月 貸与
修士：5万円もしくは8.8万円／月 貸与 の免除制度
課程修了時に、課程での成績優秀者を対象に返還免除（全免／半免）を支援機構に推薦する制度
- 【申請時期】 修了時の2月頃（業績書類）
- 【審査方法】 書面審査（業績書類）
業績書類では、**課程在籍時の論文、発表などの研究業績**を評価

詳細は、日本学生支援機構HPを参照

日本学生支援機構返還免除制度

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/taiyochu/gyosekimenjyo/index.html>

その他の経済支援・奨学金制度

本学関係

- ・薬学研究科ティーチングアシスタント（年10～30万円程度）
- ・京都大学卓越大学院・メディカルイノベーションプログラム
リサーチアシスタント（月12万円程度）

民間財団など

- ・長井記念薬学奨励（日本薬学会・年60万円）
- ・吉田育英会ドクター21（月20万円給付 1年間）
- ・本庄国際奨学財団（月15～20万円給付 1～5年間）
- ・山田長満奨学金（月12万円給付）
- ・サントリー生命科学財団（月6万円給付） など

その他、下記HP参照

<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/tuition/syogaku/syogakum>（京都大学奨学金情報）

<https://xn--kus49bd41h.net/archives/67540341.html>（奨学金net）

企業奨学金

長井記念薬学研究奨励（日本薬学会）

- 【受給資格】 博士後期課程・博士課程進学者または在籍者
- 【研究奨励金】 60万円／年 給付（名目上、条件付貸与）
条件を満たせば他の給付型奨学金との併給も可
- 【受給人数】 約1名／年
- 【申請時期】 前年の10月頃
- 【審査方法】 書面審査（本奨励金の申請書）
申請書では、「薬学の将来を担うことが期待できるか」、
「研究計画を遂行できる能力と準備状況」を重視して評価
- 【受給対象・期間】 標準修了年限まで

詳細は、日本薬学会HPを参照

日本薬学会長井記念薬学研究奨励

<https://www.pharm.or.jp/award/#sec02>

メディカルイノベーション大学院プログラム

The screenshot shows the website for the Medical Innovation Graduate Program (MIP) at Kyoto University. The page features a navigation menu with options like 'Program Overview', 'Curriculum', 'Student Recruitment', and 'Student Support'. A prominent banner highlights 'Student Recruitment' with a large red text overlay stating 'RA経費: 12万円/月程度' (RA expenses: approximately 120,000 yen/month). Below the banner, the text describes the program as a 5-year or 4-year (4-year PhD course) doctoral training program, with recruitment starting in April and classes beginning in July. It lists specific research fields such as 'Medical Research' and 'Pharmaceutical Research'. At the bottom, a red text overlay reads '詳細は、卓越大学院HPを参照' (For details, please refer to the Excellent Graduate School HP).

RA経費: 12万円/月程度

医学研究科: 医学専攻、医科学専攻、社会健康医学系専攻、人間健康科学系専攻

薬学研究科: 薬科学専攻、薬学専攻、医薬創成情報科学専攻

詳細は、卓越大学院HPを参照

メディカルイノベーション大学院プログラム

<https://www.mip.med.kyoto-u.ac.jp/>

薬学研究科奨学金の概要

(大学フェローシップ、藤多仁生奨学金、沢井奨学金・・・共通、
学生支援機構返還免除内定制度は一部共通)

- 博士後期・博士課程学生を経済的に支援するための給付型奨学金
- 保護者の経済的要件なし（学生支援機構除く）
- 2022年度4月より給付開始（振込の関係で少しずれこむ）
- 申込締切：6月14日（月） 内定発表は7月頃を予定
- 申請方法は共通（学振・特別研究員の応募に準ずる）

受給資格（フェ、藤、沢）

学生支援機構奨学金免除内定は、学生支援機構の受給資格に準ずる

奨学金の受給者は、次の各号の全てに該当する者とする。

（社会人入学者・国費留学生は含まない）

- （1）薬学研究科博士後期課程（3年制）もしくは博士課程（4年制）に在籍する学生
- （2）当該年度の日本学術振興会の特別研究員（DC1、DC2）に応募した者のうち、採用されなかった者。なお、博士課程（4年制）1年次については、長井記念薬学奨励支援事業に応募した者
- （3）本学大学院の標準修業年限（休学期間を除く）を超えない者
- （4）当該課程における成績等評価において特に優秀と認められる者
- （5）他団体等から年額120万円以上の給付型奨学金（給付前提の貸与奨学金含む）や給与を受けていない者。
- （6）その他研究科において別に定める受給資格を満たす者
- （7）大学フェローシップは30歳未満（出産・育児経験者は配慮あり）

申請書類（すべて共通）

応募締切（2021年6月14日（月））までに、必要書類（様式1～3）を教務掛（研究科長宛）に提出すること。

- ・ 様式1 願書
- ・ 様式2 申請者情報
- ・ 様式3 申請内容ファイル
- ・ 様式4 評価書（指導教員から別途提出を求めることもある）

学振・特別研究員
申請書と同一

様式1 : 京大薬学研究科HP 経済支援ページよりダウンロード
<https://www.pharm.kyoto-u.ac.jp/graduate-admission/financial-support/>
様式2～4 : 学振特別研究員HPよりダウンロード
https://www.jsps.go.jp/j-pd/pd_sin.html

様式1
(計1ページ)

様式2
(計2ページ)

様式3
(計7ページ)

様式4
(計2ページ)

見本

申請方法（すべて共通）

締切日：**2021年6月14日（月）12:00**

（学振締め切りは6/10（木））

申請先：**薬学部教務掛（加藤博章研究科長宛）**

申請書類：**学振特別研究員申請書類**

様式1（願書）

様式2（申請者情報）

様式3（申請内容）**各1部**

（モノクロ両面印刷、クリップでとめること。ホチキス不可）

また、評価書（様式4）を指導教員から求めることもあるが、教務掛から指導教員に改めて連絡するので、申請者は提出の必要なし。

学生支援機構免除内定希望者には2月頃に、D1での研究成果書類の提出を求めます。

支給期間（各奨学金により違いはあるので注意）

- ・ 標準修業年限（博士後期：最長3年、博士：最長4年）もしくは1年
 - ・ 支給継続には、前年の学術振興会特別研究員に応募すること。
（支給継続には、前年度6月に様式1～3）の提出が必要）
- 応募しなかった場合、支給停止
- ・ 1年受給者の場合、次年度も応募できる。

支給停止・取消（各奨学金により違いはあるので注意）

- ✓ 受給者からの辞退届を受理したとき
- ✓ 他の給付型奨学金（120万円超／年）を受給開始されたとき
- ✓ 奨学金に係る書類に虚偽の記載をしたとき
- ✓ 休学又は退学したとき、除籍されたとき
- ✓ 早期修了したとき
- ✓ 就職の内定を得たとき（課程修了を前提としない場合に限る）
- ✓ その他、指導教員が受給不適格とみなした場合

これらの経済支援を受けるには、

日々の研究の積み重ねが大変重要です。

**また、目先の小さな成果を目指すのではなく、
大きな研究目標を立てること、それを確実に
推進するための研究計画も重要です。**

- 研究成果を学会発表や学術論文・特許として公表できるよう、指導教員等と話し合いながら研究計画と進捗状況の管理をしましょう。
- 奨学金ごとの申請時期や応募方法を事前に把握しましょう。

その他の情報

京都大学薬学研究科：博士・博士後期課程への経済的支援

<https://www.pharm.kyoto-u.ac.jp/graduate-admission/financial-support/>

京都大学：さまざまな奨学金

<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/tuition/syogaku/syogakum>

奨学金NET

<https://xn--kus49bd41h.net/archives/67540341.html>

学振の申請書の書き方

<https://kenyu-life.com/2018/09/25/gakushin-2/>

<https://www.slideshare.net/tonets/gakushin2022>

**京都大学薬学研究科では、主体的に
研究展開できる博士学生を中心に、
薬学を先導する研究の推進に意欲を
持つ者、それをやり遂げる力を持つ
者を応援しています。**